



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年2月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定 員
2月4日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 1月7日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業保健と法～健康情報の取扱いと法～ 産業医が訴訟に巻き込まれると問責されることが多い健康情報の取扱いについて、関係法令や行政が示してきた考え方の要点を示したうえで、Q&A形式で、実務上の課題への回答例を解説します。	近畿大学 教授 三柴文典	生涯・ 更新2	24
2月5日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 1月8日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	高年齢労働者の健康管理 我が国の高年齢労働者の割合が増加する中で、事業場の安全衛生上の取組・対策が求められています。加齢による身体機能の変化にどのように対応していくか、産業医の職務のポイントをまとめます。	小島原 典子	生涯・ 専門2	24
2月10日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 1月6日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了	労働安全衛生法の理解を深める 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、48年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。	荒川 輝雄	生涯・ 専門2	24
2月16日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 1月12日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・ 更新2	24
2月18日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 1月14日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究 成果から～ 厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。	中山 篤	生涯・ 更新2	24

<p>2月22日(月) 14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 1月18日(月) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>海外派遣労働者と外国人労働者の健康管理</p> <p>社会のグローバル化にともない、企業の健康管理にも大きな変化がみられています。企業が海外事業を展開する際に、最近では海外出張を繰り返す形で運営するケースが増えており、海外出張者の健康管理の重要性が増しています。また、出入国管理法の改正により、今後は外国人労働者の急増が予想されていますが、外国人労働者への健康管理も企業にとっては大きな課題です。本研修会では、産業医が海外派遣労働者や外国人労働者に提供すべき健康管理対策について解説します。</p>	<p>濱田 篤郎</p>	<p>生涯・ 専門2</p>	<p>24</p>
<p>2月24日(水) 14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 1月13日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>産業保健と法～産業医に関する裁判例～</p> <p>産業医が訴えられた例、産業医が深く関与した例のうち主要なものを取り上げ、事案と裁判所の判断、得られる実務上の示唆を学びます。</p>	<p>明治大学 兼任講師 原 俊之</p>	<p>生涯・ 更新2</p>	<p>24</p>
<p>2月26日(金) 13:30～16:30</p> <p>申込受付日時 1月15日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>作業環境測定方法</p> <p>本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。</p>	<p>市川 英一 岩崎 毅</p>	<p>生涯・ 実地3</p>	<p>16</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**1月19日(火)10時～**です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月3日(水) 14:00～16:00 【web研修会】へ変更となりました	<p>【web研修会】 レジリエンスについて</p> <p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。</p> <p>EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	レジリエ研究所 所長/EAP コンサルティング普及協会 理事長 市川 佳居	単位なし	25
2月15日(月) 14:00～16:00 【web研修会】へ変更となりました	<p>【web研修会】メンタルヘルス不調による休業から職場復帰支援にむけて～不調になるきっかけ等の把握、支援は… 自己成長にむけて～</p> <p>働きやすい職場環境改善・風土づくりへの意識はいかがでしょうか。いまや、休業に至るきっかけを把握し、組織的対応を必要とする職場復帰支援ですね。職場の人間関係、仕事の質・量、プライベートを視野に入れての支援となりますでしょう。また、本人の思考パターン、信念(ピラー)との関係も大いに関与することと思います。その辺を、事例を交えて一緒に検討していきたいと思ひます。宜しくお願ひいたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月8日(月) 14:00～16:00	<p>メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ラインケア～</p> <p>ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	単位なし	12
2月9日(火) 14:00～16:00	<p>産業保健と法⑱～職場のハラスメント～</p> <p>労働施策総合推進法等の改正により、パワーハラスメント対策が事業主の義務となり、セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化されます。ハラスメントに関する判例を基に職場のハラスメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	弁護士 西園寺 直之	単位なし	12
2月12日(金) 14:00～16:00	<p>労災補償「制度と現状」</p> <p>労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただこうと思ひています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	野村 みどり	単位なし	12
2月17日(水) 14:00～16:00	<p>職場復帰支援のあり方</p> <p>職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	大西 守	単位なし	12
2月19日(金) 14:00～16:00	<p>労働衛生管理の基礎と事例～新入社員、一般社員、管理監督者への労働衛生教育の進め方～</p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	単位なし	10

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**1月19日(火)10時～**です。

日時	テーマ	講師	定員
2月3日(水) 14:00～16:00 【web研修会】へ変更となりました	<p>【web研修会】レジリエンスについて</p> <p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。</p> <p>EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	レジリエ研究所 所長 /EAPコンサルティング 普及協会 理事長 市川 佳居	25
2月15日(月) 14:00～16:00 【web研修会】へ変更となりました	<p>【web研修会】メンタルヘルス不調による休業から職場復帰支援にむけて～不調になるきっかけ等の把握、支援は… 自己成長にむけて～</p> <p>働きやすい職場環境改善・風土づくりへの意識はいかがでしょうか。</p> <p>いまや、休業に至るきっかけを把握し、組織的対応を必要とする職場復帰支援ですね。職場の人間関係、仕事の質・量、プライベートを視野に入れての支援となりますでしょう。また、本人の思考パターン、信念(ビリーフ)との関係も大いに関与することと思います。その辺を、事例を交えて一緒に検討していきたいと思ひます。宜しくお願ひいたします。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	25

日時	テーマ	講師	定員
2月8日(月) 14:00～16:00	<p>メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ラインケア～</p> <p>ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	12
2月9日(火) 14:00～16:00	<p>産業保健と法⑩～職場のハラスメント～</p> <p>労働施策総合推進法等の改正により、パワーハラスメント対策が事業主の義務となり、セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化されます。</p> <p>ハラスメントに関する判例を基に職場のハラスメントについて解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	弁護士 西園寺 直之	12
2月12日(金) 14:00～16:00	<p>労災補償「制度と現状」</p> <p>労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。</p> <p>現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。</p> <p>この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただくと思っています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	野村 みどり	12
2月17日(水) 14:00～16:00	<p>職場復帰支援のあり方</p> <p>職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	大西 守	12
2月19日(金) 14:00～16:00	<p>労働衛生管理の基礎と事例～新入社員、一般社員、管理監督者への労働衛生教育の進め方～</p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。</p> <p>最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	14